

小樽市
教育推進計画
主体的に学び
小樽の未来を創る
心豊かな人づくり

銭函地区の子どもたちの9年間で共に学ぶ

銭函地区では、3つの小学校と1つの中学校との計4校で小中一貫教育を推進しています。また、4校で1つの学校運営協議会を設置し、コミュニティ・スクールとなって、地域とともにある学校づくりを目指しています。



小樽市小中一貫教育基本方針

- 1 目標をつなぐ
- 2 子どもの学びをつなぐ
- 3 子どもの心をつなぐ
- 4 教職員の意識をつなぐ
- 5 家庭・地域との絆をつなぐ

●目指す15歳の姿（銭函中学校の教育目標 令和5年4月制定）

夢や目標に向かって努力し、やり遂げる生徒

令和8年度 小樽市立桂岡小学校グランドデザイン

学校の教育目標
夢をもち ともに学び やりぬく子
令和8年4月制定

重点目標
魅力ある学校、ともに学び合う子の育成

取組の重点

確かな学力の育成

『子どもを主語にした深い学びのある授業づくり』

- 「小樽授業づくりの5つのSTEP!!」を目指した授業改善
- 指導の個別化と学習の個性化
- 特性や強みを生かした端末活用

豊かな心の育成

『魅力ある学校づくり』

- 道徳教育、情報モラル教育、読書活動、異学年交流の充実
- 発達支持的生徒指導の推進
- 多様な教育的ニーズへの対応の充実
- 危機管理の徹底（凡事徹底）
- 共通理解を伴う全校的な対応

健やかな体の育成

『体育・食育の両輪・健康教育の充実』

- 基本的な生活習慣の確立、いのちの授業の充実
- 体力・運動能力向上の取組、体育授業の改善・充実
- 各教科等及び給食の時間における食に関する指導の改善・充実

家庭・地域との連携・協働

～地域全体で成長を支える～

- 望ましい生活習慣の定着
・早寝・早起き・朝ご飯+運動
- 家庭学習習慣・運動習慣の定着
- 地域の教育環境の積極的活用
- 子ども身守り隊活動の充実

「働きやすさ」と「働きがい」の向上

～子どもと向き合う時間の充実～

- 組織的な学校運営・会議の効率化
- 凡事徹底
- 教育DXプロジェクトの推進
- 専科等による教科担任制の推進

学校間の連携・接続

～学びを円滑につなげる～

- 小中一貫教育の充実
・学習・生活・特別支援担当及び養護教諭・事務職員等の連携・交流
- ・乗り入れ授業
- 児童会・生徒会合同会議
- 幼・保・高との連携強化
- ・行事、活動等の参観

地域全体で子どもを支えるために

- 銭函中学校校区学校運営協議会、PTAとの連携・協働
- 校区内の小学校や特別支援学校との連携